

☉ 議会だより

発行編集：日之影町議会報編集委員会



広域農道「神の里トンネル」(深角側)安全祈願祭

平成26年度 一般会計予算・平成26年度の施政方針 に対する総括質疑 p 2
平成26年度 予算審査特別委員会報告・主な議案 p 3
所管事務調査・一般質問 (5名) p 4~p 6
平成25年度 一般会計補正予算(第6号)・特別会計補正予算 p 7

平成26年度 一般会計予算

総額 50億 (対前年比5.6%増)

★ 主な歳出

議会費	(報酬等)	5,590万円
総務費	(移動通信用鉄塔整備事業費及び退職手当組合負担金等)	9億9,538万円
民生費	(臨時福祉給付金事業費及び子育て世帯臨時特例給付金事業費等)	8億7,551万円
衛生費	(病院事業繰出金等)	3億7,129万円
農林水産業費	(農業水利施設保全合理化事業費等)	7億7,016万円
商工費	(施設管理委託料及び補助金等)	1億2,352万円
土木費	(社会資本整備総合交付金事業費等)	5億1,771万円
消防費	(常備化負担金等)	7,544万円
教育費	(小学校パソコン更新事業費等)	3億299万円
災害復旧費	(現年発生 農林業土木災害復旧費)	2,714万円
公債費	(町債の元利償還費)	8億3,778万円
諸支出金	(子育て応援基金積立金)	4,101万円

3月 定例議会

第1回定例会は、3月4日に開会し、所管事務調査報告・同意2件・諮問1件・議案27件を慎重審議し原案のとおり同意・可決した。
 一般質問には5名が登壇し、町長・教育長に質問、3月20日に閉会した。

経済建設常任委員会総括質疑

- ・ 町民の関心の高い道路網整備の進め方等を問う。
- ・ 東九州道開通に伴い、本町への入り込み客の増加対策等を問う。
- ・ 本町商工業への新たな支援策等を問う。
- ・ 大きな転換期を迎える農政と、林業振興、木材ストック場所の新設等を問う。

総務文教常任委員会総括質疑

- ・ 予算執行における財政の健全化とバランス等を問う。
- ・ 新設された「日之影町子育て応援基金」の目的等を問う。
- ・ 消防常備広域化に向けた、情報伝達・共有化等を問う。
- ・ 新規事業の「日之影町未来づくり推進事業」の狙い、進め方等を問う。
- ・ 病院経営診断委託、経営検討委員会の状況、更に今後の病院運営の進め方等を問う。
- ・ 教育現場の取り組み等を問う。

予算審査特別委員会 委員長報告

一般会計予算については、投資的経費等の伸びにより、対前年度比5・6%増の50億円で構成されており、また、国民健康保険事業特別会計や介護保険特別会計については医療費の増加、及び介護サービス給付費等の増により、対前年比で増額の予算編成となっている。今後も急速なデフレからの脱却や、アベノミクス効果も本町のような中山間地域においては、その効果は見られず、自主財源の少ない本町においては、厳しい財政運営が予想されることである。今後の予算執行にあたっては、財政の健全化はもとより、公平公正と目的や効果を充分に対処するよう提言したい。

また、昨年から足踏み状況である。病院経営・改善対策については、第三者機関の答申も否定しないものの、設置者や管理者として町民の協議が一番であると考え、我が町の将来は我が町で英断することが、政治や行政に求められるのではないかと。

本年度を契機に、第五次日

之影町長期総合計画を新たなスタートとして捉え、多岐多様に渡る町民のニーズに的確に対応するために、職員・議会が一丸となり今まで以上の知恵を出し、町民の安全・安心な町づくりの全力で取り組む必要がある。

同意 (2件)

- 1 副町長
工藤 裕士氏選任を同意
- 2 固定資産評価委員会委員
甲斐 誠喜氏再任を同意

諮問 (1件)

人権擁護委員の推薦
中内 泰男氏の再任を可決

基金設置 (2件)

- 1 平成26年度の本町公共事業財源に充てるために「日之影町地域の元氣臨時交付金基金」を設置
- 2 安心して子育てができる環境作りに必要な財源に充てるために「日之影町子育て応援基金」を設置

条例整備 (2件)

- 1 消費税率引き上げに伴う使用料等の関係条例の整備（各施設等の使用料は上がりませんが、役場窓口での手数料は上がりません。）
- 2 公の施設の指定管理者が使用料及び手数料条例の範囲内で利用料金を定める事ができるようにする

条例改正 (2件)

- 1 日之影町青少年問題協議会設置条例の一部改正
本協議会会長及び委員の資格基準を定めるもの
- 2 日之影町公民館条例の一部改正
公民館運営審議会委員の委嘱基準を定めるもの

公の施設指定管理者の指定 (5年間)

- 1 村おこし総合産業株式会社
- 2 日之影町商工会日之影町活性化センター
- 3 日之影町社会福祉協議会（日之影町高齢者生活福祉センター及び地域福祉センター）

辺地総合計画の変更 (7地区)

- 1 大瀬辺地
谷下ノ諸塚線改良事業費の増額
- 2 小原辺地
二又ノ中小屋線改良と樫木尾ノ京の元線舗装事業費の増額
- 4 仲組辺地
上八重線舗装事業費の増額
- 4 大菅辺地
竹の原ノ諸和久線舗装事業追加とキャンプ村バンガロ―整備事業費の増額
- 5 松の木辺地
飯干線舗装事業の追加
- 6 星山辺地
吾味ノ二又線と吉の元ノ三本松線改良、花立ノはじの線舗装事業費の増額
- 7 長谷川辺地
なかお線舗装事業の追加

宮崎県町村議会議員表彰

去る2月20日に開催された県議長会定期総会で、つぎの三名が表彰されました。
正・副議長として6年以上

在職者

議員として12年以上在職者

- 甲斐 徳仁
甲斐 徳仁
佐保 満男
大村 直登



所管事務調査報告

■経済建設常任委員会

調査実施日

平成26年2月6日

調査事項

下小原小水力発電所
小崎地区要望事項調査
列車の宿観光案内所建設工事状況
ひのかげキャンプ村バンガ

□ー整備事業
調査所見

下小原発電所は、県企業局と日之影町が共同で建設した実証試験事業である。事業費1,850万円最大出力は毎時5キロワット、全量九電へ売電。

年間80万円、90万円の売り上げが見込まれているが、機器のメンテナンスや付帯設備の維持管理費が必要であり、投資の成果は厳しい様である。

観光案内所は、面積36㎡に対し建設費は約900万円であり、㎡当たりの単価がかなり高額である。構造上の特殊性によるとの事である。併行して行われている列車の宿のリニューアル工事と相まって、本町の観光の核となる事業である。

ひのかげキャンプ村バンガロー整備事業は、既存の建物を撤去し、新たに建設を行う事業である。各棟に、バス・トイレが付設されている。本町のセラピー観光の核となる事業である。
事業の概要
バンガロー5棟
建築費
4,160万円

一般質問

「環境整備について」



東日之影バス停横の公衆トイレ

飯 干 静 香

問 町内4箇所の「公衆トイレ」の今後は、「森林セラピー基地」に来て良かった、また行つてみたいと言っていたいただけるような環境整備対策をしていただきたい。

町長 必要性も視野に入れ検討したい。

問 PM2.5の測定器設置と対策について。

町長 県内には9箇所（高千穂保健所に1基今年1月から測定）測定器は高価な為設置は考えてないが、注意喚起が必要という情報が県から入り次第、町民の皆様への周知方法として、有線放送やデーター放送にて的確な情報発信を行っていききたい。

「雪害対策について」

佐 保 満 男

問 大雪により、花卉園芸・椎茸ハウスに被害が多発した。支援対策を問う。

町長 被害は花卉ハウスで13棟、野菜・椎茸ハウスで合わせる31棟に被害を受けた。支援については国の補助率を2分の1とし、残りを特別交付税措置、また、国の要件に該当しないものには町単独での対応を検討している。特に撤去費用は生産者の負担が無いようにしていく。

問 被害総額は。

町長 施設本体で、約119万円、農業被害が約1,029万円、他町道林道の除雪等で、総額は約1,500万円となる見込みである。

問 各種行事の主会場となる宮水体育館トイレの整備は。

町長 これまでも、和式から洋式トイレへと整備をしてきている。今後も順次計画的に進めていく。

問 県道日之影宇目線が、県境に於いて2週間以上にわたり、交通が遮断されたが、佐伯市との情報の共有連携が重要であったと思われるが。

町長 町の情報把握が不十分であった。今後は予想される異常気象に対応できる様佐伯市他隣接する町村と情報連携を密にし、住民の安全安心を最重要課題として取り組んでいく。

「町立病院経営について」

問 町立病院検討委員会（自治体病院検討委員会）併せての今日までの経緯と経過は。

町長 町の検討委員会は公民館連協長他、各種団体の代表9名で構成し、2月に第1回目を開催した。正副委員長を選出後、事務局より病院の決算の推移等の説明を受けて協議された。5月頃に、外部委託経営診断報告書を受けてから、更に協議を重ねていく。

「社会教育について」

問 成人社会の人間関係づくり、社会性・協調性を

作ることが本町発展に欠かせないが。

町長 好ましい人間関係づくりが保たれ、目的目標に力を合わせる事が基盤であるが、町民の意識・興味・関心に委ねられている所に、むしろ難しい問題があると考えている。

問 人間関係づくりの始まりは、気持ちの良い挨拶からと思う。まず、役場庁舎から取り組まれては。

町長 県下で一番挨拶の良い役場庁舎と言われる様取り組んでいく。



「新年度の町政の基本方針と重点項目を問う」

坂本和雄

問 道路網の整備と公共交通・生活環境対策を問う。

町長 道路網の整備については、国・県の補助事業等により町道、集落道の整備事業を計画している。補助の対象とならない箇所は、起債事業・単独事業で対応する。

問 定住・産業・雇用対策は。

町長 町営住宅は、町内のバランスを考え、安全・安心でインフラの整った地域に建築したい。家族世帯向け住宅の候補地は、椎谷・深角・松の木地区。

高齢者・若者向け住宅の候補地は、平底・宮水地区。産業・雇用対策は、人口減少に歯止めをかける対策を中心に、第5次長期総合計画で取り組む。更に「日之影町未来づくり推進事業」により、

将来の日之影町を担う人材育成を図る。

問 第5次長期総合計画の理念・指標を問う。

町長 基本理念は、「豊かな自然と人の営みが奏でる活力あるふるさとづくり」を指標として、子供から高齢者までが「日之影町民としての誇り」をもてるまちづくりを目指していく。

問 未来を開く教育の推進と、人も地域も元気なまちづくりは。

町長 未来を担う子どもたちの教育環境づくりを目的とした応援基金を設け、子育て世代を応援し、「子育てと教育は日之影町で」を目標としたい。



「TPP環太平洋連携協定交渉は」

問 TPP環太平洋連携協定交渉は、参加12カ国の国益が優先し、今日に至るも大筋合意に至らず、長期化が予測されているが所見を伺う。

町長 本町の農林業にも大きな影響が予測される。今後の交渉の動向について、アンテナを高くして情報の収集を行うとともに、国の対策等についても、関係機関・団体と連絡を密にし、対応していきたい。

「西日之影の観光案内所について」

福田 裕生



観光案内所（こぶり処）

動が実現できるように協議していききたい。やすらぎの場所、癒しの場所はロードだけでなく町内全体に必要であり、すまいるバス利用者の待合所としても必要がある。関係機関と協議の上、行政としてサポートを行っていく。

「森林セラピーに替わる観光について」

問 現在、森林セラピーが唯一の観光資源であるが、新町長としての新たな発想は。

町長 「第2期森林セラピー基地整備計画」を策定予定で、これまでの取り組みやツアーの実施方法などを検証しつつ、新たな発想や視点に立ち、森林セラピーの意義・必要性を整理していく。森林セラピー事業の推進にあたっては、町内外のさまざまな分野との連携を更に強化し、これまで以上に組織の枠を越えた柔軟で連動的な事業の展開を図っていく。

町長 現在、土・日を中心に9名の方による献身的な業務の展開を行っていた。観光案内所の定例会に参加し、意見交換を行っている。会員の方からは、旧中村商店跡地での継続的な活動を強く希望されているので、水防事業の進捗状況を踏まえ、用地を含む施設の確保、経費的な問題等を商工会と共有し、旧中村商店跡地での活

「中央道（日之影〜高千穂道）整備について」

杉本 道生

問 用地買収状況と今後の工事の見通しは。

町長 末市地区が78%、全体では33%の進捗である。3月7日に両側から施行する大平山トンネル工事2件を契約した。今後用地取得の進捗により、深角・平底地区の切土工事に着手したいと報告を受けている。

問 特に田・畑の地権者に於いては、個々の事情、思い入れがある。よりきめ細かな対応が必要ではないか。更に国交省の土地評価基準が低いと思うが見解を伺う。

町長 土地取得については、現在交渉中であり国と地主の間で協議すべき事でもありコメントは控えたい。

問 今後の整備促進に向けての取り組みは。

町長 沿線協議会等の中で検討していく。



「簡易水道について」

問 今後の簡易水道事業統合の進め方と、整備計画の進捗状況、取り組み方を伺う。

町長 平成26・27年度において、各簡易水道組合に詳細な説明会を計画、並行して施設台帳等を作成し、県に統合認可申請書を提出する。28年度にはメーター器等の設置、水道使用料台帳等を整備し、

29年4月1日をもって、統合及び料金統一実施により、「公営日之影町簡易水道事業」の運用を開始したい。

問 統合に向けた体制づくりは。

町長 人員体制等については今後検討していく。

問 飲料水はデリケートな問題であり、各組合の判断によると思うが、町内14ヶ所の水道組合への対応は。

町長 簡易水道しか統合できないか。今後の研究課題である。

問 災害対応の一環として、水資源マップ作成は。

町長 検討してみる。

問 神の里トンネル及び高深角・椎谷・高美野地区においては、水源の減少枯渇を憂慮している。安定供給に向けた国・県との協議は。

町長 水資源の確保については、国・県と充分協議したい。

■平成25年度一般会計補正予算(第6号)■

一般会計

歳入歳出補正 4,786万円
補正後の総額 49億8,180万円

今回の補正は、病院事業会計繰出金、広域農道整備事業分担金、消防常備化負担金、地域の元気臨時交付金の基金積立金及び国の補正予算の成立を受けて実施する事業の増額に伴う補正並びに事業費確定に伴う補正が主なものです。

歳入の主なもの

地方交付税	(普通交付税)	3億1,460万円追加
国庫支出金	(公共土木施設災害復旧費負担金等)	△375万円
県支出金	(ふるさと砂防事業補助金及び高千穂鉄道施設撤去事業補助金等)	△1億1,115万円
繰入金	(財政調整基金繰入金等)	△2億5,600万円
諸収入	(ケーブル移設補償金等)	374万円追加
町債	(町道整備事業債等)	480万円追加

歳出の主なもの

総務費	(高千穂鉄道施設撤去工事請負費等)	△5,750万円
民生費	(障害介護給付事業扶助費等)	△1,368万円
衛生費	(病院事業会計繰出金等)	2,734万円追加
農林水産業費	(広域農道整備事業分担金及び道路整備交付金事業等)	2,244万円追加
土木費	(住宅団地整備事業及び自然災害防止事業等)	△1億1,750万円
消防費	(消防常備化負担金等)	1,574万円追加
教育費	(県大会等派遣費補助金等)	△243万円
災害復旧費	(農林水産施設災害復旧事業及び土木災害施設災害復旧事業)	△1,165万円
諸支出金	(日之影町地域の元気臨時交付金基金費等)	8,907万円追加
予備費		126万円追加

■平成25年度一般会計補正予算(第6号)における主な投資的事業■

(普通建設事業)

新規	事業名	事業の内容	補正額
	消防常備化事業	消防常備化負担金	1,500万円
	道整備交付金事業(国の補正予算分)	林道改築事業	2,000万円
○	林道点検診断・保全事業(国の補正予算分)	橋りょう補修事業	400万円
	西臼杵広域農道整備事業	広域農道整備事業負担金	1,200万円
	道整備交付金事業(国の補正予算分)	町道改良事業	1,000万円

■特別会計補正予算

会計名	歳入歳出補正額	補正後の額
国民健康保険事業特別会計	2,147万円	8億2,704万円
簡易水道事業特別会計	64万円	5,830万円
奨学資金事業特別会計	161万円	756万円
農業集落排水事業特別会計	11万円	1,392万円
介護保険特別会計	756万円	6億8,287万円
後期高齢者医療特別会計	51万円	5,510万円

議会への要望

★県道向山日之影線期成同盟会
「ふるさと緊急農道」町道認定の要望

★椎谷地区沿線住民
一般県道「北方・高千穂線（椎谷地区）」整備の要望

議会にご案内を頂き
有り難うございました。

- ・小崎神社例祭
- ・徳富神社大祭
- ・平清水高九社神社大祭
- ・八戸稻荷神社初午大祭
- ・深角駅桜まつり
- ・八戸上氏神様祭夏
- ・新町集落春祭り
- ・興地集落春祭り
- ・糸平集落春祭り



議会傍聴(日之影小学校6年生)

議会のうごき

(平成26年1月～平成26年4月)

1月16日(木)	橋本将憲君(宮水小) 表彰報告	19日(水)	九州中央自動車道建設 促進意見交換会(延岡)	12日(水)	予算審査特別委員会
19日(日)	新春少年の主張発表大会	20日(火)	県議長会第65回定期総 会(宮崎)	14日(金)	予算審査特別委員会
21日(火)	郡議長会県庁挨拶 (宮崎)	23日(日)	北部広域行政事務組合 議会定例会(延岡)	16日(日)	源太炉端店30周年記念 祝賀会(延岡)
24日(金)	西臼杵広域農道要望活 動(宮崎)	24日(月)	宮崎地区日之影町人会 総会(宮崎)	17日(月)	日之影中学校卒業式 町椎草振興会定期総会 (福祉館)
25日(土)	日之影町みどり推進会議 障害福祉サービスマニ 所等説明会(高千穂)	24日(月)	日之影宇目線整備促進 期成同盟会総会(町民 センター)	19日(火)	第1回定例会 (一般質問)
26日(日)	日之影町駅伝競走大会	26日(水)	全員協議会	20日(水)	第1回定例会(閉会)
27日(月)	東九州新幹線鉄道建設 促進期成会特別講演会 (宮崎)	28日(金)	郡議長会国交省要望活 動(27日 福岡)	23日(日)	消防まとい受章祝賀会
29日(水)	議会運営委員会・全員 協議会	3月1日(土)	議会運営委員会・全員 協議会	24日(月)	広域農道深角トンネル 安全祈願祭
30日(木)	時局講演会(綾町) 新田原基地行政視察 (新富町)	3日(月)	高千穂高校卒業式 (高千穂)	25日(火)	町内各小学校卒業式 議会報編集委員会
2月4日(火)	下小原発電所運転開始 式・祝賀会	4日(火)	五ヶ瀬中等教育学校第 15回卒業式(五ヶ瀬)	26日(水)	老人福祉大学・高齢者 教室卒業式
6日(水)	経済建設常任委員会所 管事務調査(町内)	5日(水)	西臼杵普及事業協議会 先進地調査(阿蘇)	27日(木)	郡林活協議会役員会 (五ヶ瀬)
7日(金)	西臼杵広域行政事務組 合議会臨時会(高千穂) 郡議長会(高千穂)	4日(火)	第1回定例会(開会)	4日(金)	西臼杵広域行政事務組 合議会定例会(高千穂)
9日(日)	第30回町民のつどい	6日(木)	西臼杵普及事業協議会 先進地調査(阿蘇)	4日(火)	辞令交付式
10日(月)	東九州の新时代「シン ボジウム」(延岡)	7日(金)	県道向山日之影線整備 促進期成会現地視察・ 要望	6日(日)	議会報編集委員会
12日(水)	冬季品目花束贈呈式 旭化成との意見交換会 (延岡)	8日(土)	第1回定例会 (総括質疑)	8日(火)	新入消防団員辞令交付式 議会
13日(木)	椎谷地区要望(高千穂)	10日(月)	議会運営委員会・全員 協議会	9日(水)	西臼杵新火葬場竣工式 ・祝賀会(高千穂)
		10日(月)	予算審査特別委員会	9日(水)	日之影中学校入学式
		8日(土)	東九州道(北浦)須美 江)開通式・祝賀会 (延岡)	10日(木)	高千穂高校入学式
		10日(月)	予算審査特別委員会	11日(金)	郡議長会総会(高千穂)
		15日(火)	戦没者慰霊祭	15日(火)	町内各小学校入学式

編集後記

平成26年度のスタートとなり議会、だよりが届く頃には、町内4小学校・中学校の入学式も終わり、新たな気持ちで新年度を迎えた事と思います。

春は、別離と出会いの季節でもあり、人生に於いての一期一会が人の一生を形成すると言っても過言では無いと思います。次の時代を担う若者には、積極的に全てに挑戦して、希望に満ちた人生を歩んでもらいたいものです。

今年度から、九州中央自動車道のトンネル工事(末市)深角)が着工し、広域農道(深角)野方野)「神の里トンネル」着手等、明るい兆しが予想される一方、町の展望と活性化に結びつける事も重要だと思えます。若者から高齢者までの皆様、日之影町で良かった、また思えるように心機一転我々町議会は頑張って参りますので、今後とも宜しくお願い致します。

議長 甲斐 徳仁